Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成26年6月25日国土政策局広域地方政策課

平成26年度 第1回災害対策等緊急事業推進費の執行について

低気圧に伴う強風・豪雪・雪崩・波浪等により被害を受けた地域、山崩れ等の発生した地域において、災害対策等緊急事業推進費*を執行し、再度災害を防止するための事業 (16件) を緊急に立ち上げ実施します。

※ 災害対策等緊急事業推進費は、自然災害により被災した地域、又は重大な交通事故が発生した箇所等において、緊急に再度災害の防止対策又は事故の再発防止対策を実施し、住民及び利用者の安全・安心の確保を図ることを目的とした経費です。

平成26年度 第1回災害対策等緊急事業推進費 執行額

災害対策 (16件) [国費] 3,739百万円

【問い合わせ先】

国土政策局広域地方政策課調整室 専門調査官 高橋(内線29-915)

主査 冨岡 (内線29-925)

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8360

FAX 03-5253-1572

実 施 概 要

〇平成26年度 第1回 災害対策等緊急事業推進費(主な対策の例)

1. 低気圧に伴う強風・豪雪・雪崩等により被害を受けた地域における対策

【9件 3,359百万円(国費)】

具体的には(1)~(9)のとおり

(7)、(8)一般国道(直轄)

- ・ 平成26年2月17日から19日の前線を伴う低気圧の影響による強風と豪雪で猛吹雪となり地吹雪と視程障害が発生し、一般国道244号(網走市字北浜〜斜里町字美咲)等において、約35時間の全面通行止が発生した。
- ・ 平成26年2月25日の南岸低気圧に伴う異常豪雪により雪崩が発生し、一般国道 48号(仙台市青葉区作並)では10日間の全面通行止が生じ、立ち往生車両88台、 けが人2名(低体温症)、避難者75名の被害が発生した。
- ・ このため、一般国道244号等において視線誘導施設を設置、一般国道48号においてはスノーシェッドと待受柵を設置するなどの対策を緊急に実施し、再度災害を防止する。

2. 低気圧に伴う強風・波浪により被害を受けた地域における対策

【1件 76百万円(国費)】

具体的には(10)のとおり

(10) 航路標識 (直轄)

- ・ 平成26年2月14日から16日の低気圧に伴う強風・波浪により、福島県いわき市 えなこうおきみなみほうはていひがしとうだい の江名港沖南防波堤東灯台では灯塔の倒壊被害が発生し、さらに江名港東 防波堤灯台では、灯塔基礎部損壊の被害が発生した。
- ・ このため、壁厚増大や鉄筋増径により強度を増大した灯塔の建て替えを緊急に 実施し、再度災害を防止する。

3. 山崩れ等により被害を受けた地域における対策

【6件 304百万円(国費)】

具体的には(11)~(16)のとおり

(12) 一般国道(補助)、(16) 治山(補助)

- ・ 平成26年4月5日に発生した山崩れによる法面崩壊により、一般国道353号(新 とおかまち しむぐらさわ 温県十日町市 葎 沢地内)では全面通行止めが発生し、現在も続いている。
- このため、法枠工等の法面対策を緊急に実施し、再度災害を防止する。

(13)地方道(補助)

- ・ 平成26年4月26日に発生した山崩れによる岩塊の落下と法面崩壊により、県道 ままみかわい 清見河合線(岐阜県飛騨市河合町月ヶ瀬)では全面通行止めが発生し、現在も 続いている。
- このため、法枠工等の法面対策を緊急に実施し、再度災害を防止する。

平成26年度 第1回 災害対策等緊急事業推進費(災害対策) 執行地区一覧表

[金額単位:百万円]

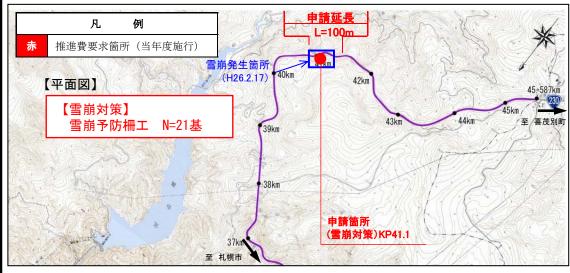
	25 04				「亜領手位・日ガロ」		
	種別		事業主体名 施行地		事業費		
	事業名 . 低気圧に伴う強風・豪雪・雪崩等による災害						国費
•	乱圧に伴う強風・豪雪 ^{道(直轄)}	・雪崩等による災害					
(1)	道路維持管理事業	一般国道335号外 標津町崎無異 地区防雪対策	国土交通省	北海道	野付郡別海町上春別 ~標津郡中標津町俵橋 標津郡標津町字崎無異	438	438
(2)	道路維持管理事業	一般国道230号 札幌市南区 定山渓地区雪崩対策	国土交通省	北海道	札幌市南区定山渓	52	52
(3)	道路維持管理事業	一般国道230号 喜茂別町 川上地区雪崩対策	国土交通省	北海道	虻田郡喜茂別町川上	50	50
(4)	道路維持管理事業	一般国道5号 共和町ワイス 地区雪崩対策	国土交通省	北海道	岩内郡共和町ワイス	55	55
(5)	道路維持管理事業	一般国道393号 小樽市朝里川 地区雪崩対策	国土交通省	北海道	小樽市朝里川温泉	271	271
(6)	道路維持管理事業	一般国道274号 清水町清水 地区防雪対策	国土交通省	北海道	上川郡清水町字清水	221	221
(7)	道路維持管理事業	一般国道244号外 網走市北浜 地区防雪対策	国土交通省	北海道	網走市字平和~湧別町字信部内 網走市字北浜~斜里町字美咲	352	352
(8)	道路維持管理事業	一般国道48号 仙台市青葉区 作並地区雪崩対策	国土交通省	宮城県	仙台市青葉区作並	1, 360	1, 360
(9)	道路維持管理事業	一般国道13号 湯沢横手道路 湯沢市桑崎~沖鶴地区防雪対策	国土交通省	秋田県	湯沢市桑崎~沖鶴	560	560
	計		9件			3, 359	3, 359
2. 低复	『圧に伴う強風・波浪	による災害				<u> </u>	
航路標諳	哉(直轄)						
(10)	航路標識整備事業	(江名港沖南防波堤東灯台) (江名港東防波堤灯台)	海上保安庁	福島県	いわき市	76	76
	青十		1件	•		76	76
3. 山	崩れ等による災害						
都市公園							
	園(補助)						
(11)		第1号南予レクリエーション 都市公園	愛媛県	愛媛県	宇和島市津島町近家乙	6	3
		第1号南予レクリエーション 都市公園	愛媛県	愛媛県	宇和島市津島町近家乙	6	3
	都市公園災害対策事業	第1号南予レクリエーション都市公園 一般国道353号十日町市葎沢地内	愛媛県新潟県	1	宇和島市津島町近家乙十日町市葎沢地内	230	
一般国道	都市公園災害対策事業	都市公園		1			115
一般国道	都市公園災害対策事業	都市公園		新潟県			115
一般国道 (12) 地方道	都市公園災害対策事業 道(補助) 道路更新防災等対策事業 (補助) 道路更新防災等対策事業	一般国道353号十日町市葎沢地内	新潟県	新潟県岐阜県	十日町市葎沢地内	230	
一般国道 (12) 地方道 (13)	都市公園災害対策事業 道 (補助) 道路更新防災等対策事業 (補助) 道路更新防災等対策 事業 道路更新防災等対策	都市公園般国道353号十日町市葎沢地内般県道 清見河合線	新潟県岐阜県	新潟県岐阜県和歌山県	十日町市葎沢地内 飛騨市河合町月ヶ瀬	230	115 71 20
一般国道 (12) 地方道 (13) (14) (15)	都市公園災害対策事業 道(補助) 道路更新防災等対策事業 (補助) 道路更新防災等対策 事業 道路更新防災等対策 事業 道路更新防災等対策	都市公園般国道353号十日町市葎沢地内般県道 清見河合線 主要地方道那智勝浦本宮線	新潟県 岐阜県 和歌山県	新潟県岐阜県和歌山県	十日町市葎沢地内 飛騨市河合町月ヶ瀬 東牟婁郡那智勝浦町大野地内	230 142 40	115 71
一般国道 (12) 地方道 (13) (14) (15)	都市公園災害対策事業 道 (補助) 道路更新防災等対策事業 道路更新防災等対策事業 道路更新防災等対策事業 道路更新防災等対策事業 道路更新防災等対策事業	都市公園般国道353号十日町市葎沢地内般県道 清見河合線 主要地方道那智勝浦本宮線	新潟県 岐阜県 和歌山県	新潟県岐阜県和歌山県香川県	十日町市葎沢地内 飛騨市河合町月ヶ瀬 東牟婁郡那智勝浦町大野地内	230 142 40	115 71 20
一般国道 (12) 地方道 (13) (14) (15)	都市公園災害対策事業 道 (補助) 道路更新防災等対策事業 (補助) 道路更新防災等対策事業 道路更新防災等対策事業 道路更新防災等対策事業 道路更新防災等対策	都市公園 一般国道353号十日町市葎沢地内 一般県道 清見河合線 主要地方道那智勝浦本宮線 市道大野原池田線	新潟県 岐阜県 和歌山県 観音寺市	新潟県岐阜県和歌山県香川県	十日町市葎沢地内 飛騨市河合町月ヶ瀬 東牟婁郡那智勝浦町大野地内 観音寺市大野原町海老済地先	230 142 40 60	71 71 20 30

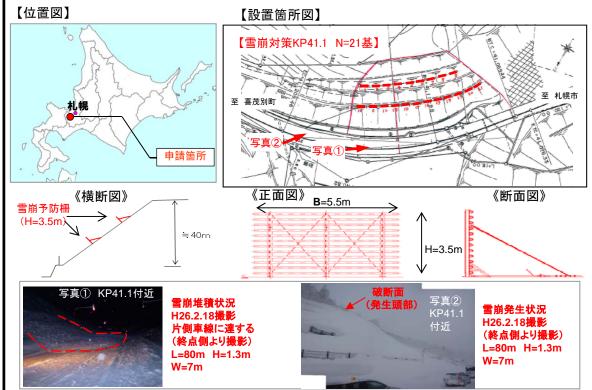
(1) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

(1) 災害求	打策等緊急事業推進費(災害対策)
事業名	シベツチョウショウサキムイチクボウセツタイサク 道路維持管理事業(一般国道335号外 標津町崎無異地区防雪対策)
事業主体	国土交通省
施行地	アットヴン ベッカイチョウ カミシュンベッ シベッグン ナカシベッチョウ アザタワラバシ シベッグン シベッチョウ アザサキムイ 野付郡別海町上春別~標津郡中標津町字俵橋、標津郡標津町字崎無異
事業費	438 (百万円) 国 費 438 (百万円)
内容	平成26年2月17日に千島列島近海に達した低気圧の影響で、国道272号 及び335号において、猛吹雪や吹きだまりが原因による通行止めが発生した。また、通行止めにより合わせて2,967世帯、8,385人が孤立した。 今後の豪雪により、再度の交通への影響が発生しないよう、推進費を活用 して緊急に防雪柵の設置を行うことにより、交通の安全を確保する。
【位置図】。	凡例
-) { }	赤 推進費要求箇所(当年度施行)
	中請合計延長 L=1,590m 中請箇所 「吹き止め柵 H=5.0m L=1,120m」 「吹き止め柵 H=3.5m L=30m」 中標準町 「中標準町 写真② 「中標準町 写真② 「中標準町 写真② 「中標準町 写真②
【吹払柵 H=3.5r	n】 【吹止柵 H=4.0m】 【吹止柵 H=5.0m】 ————————————————————————————————————
《詳細図》	《詳細図》 《断面図》
① (吹き溜まりによ 平成26年2月 R272	(3 (スタック車両) R335 平成26年2月17日発生箇所 R272 平成26年2月17日発生箇所

(2) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業	名	サッポロシミナミクジョウザンケイチク ナダルタイサク 道路維持管理事業(一般国道230号 札幌市南区定山渓地区雪崩対策)				
事業主	体	国土交通省				
施行	地	サッポロシミナミクジョウザンケイ 札幌市南区定山渓				
事業	費	52(百万円)	玉	費	52(百万円)	
内	容	平成26年2月16日~2月18日にかけて低気圧が釧路東方沖で停滞しながら発達したため、中山峠周辺では大雪となった。 この大雪により表層雪崩が発生し、一般国道230号札幌市南区定山渓の中山峠において通行止めが発生した。 今後の豪雪により、再度交通への影響が発生しないよう、推進費を活用して緊急に雪崩予防柵の設置を行うことにより、交通の安全を確保する。				





(3) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

(3) 災告が	可朿寺紫忌爭耒扣	t 匹貝 (火百X	, 1 × /			
事業名	道路維持管理事業(一般	キモベッチョウ 国道230号 喜茂別田				
事業主体	国土交通省					
施行地	アブタグン キモベツチョウ カワカ	₹				
	<u> </u>	I				
事業費	50(百万円)	国費	50(百万円)			
内容	と43cm多く、例年を大きく上 が急激に上昇して融雪が進 ことにより雪崩が発生して国 行が発生した。今後の豪雪(回る豪雪に見舞われた み、積雪と法面の間に 道230号喜茂別町川」 こより、再度交通への影	触雪水が過度に供給された 上地区において片側交互通			
【位置図】፟▽~			凡例			
		赤	推進費要求箇所(当年度施行)			
1		平面図】				
小樽	27/6		The state of the s			
せたな	Jack 1					
			**			
1	申請箇所					
	5,11	52km	至喜茂別町			
	48km 50km					
	47km	53k	m 54km			
	49km	【設置箇所図】 電崩予防視	冊 N=15基			
as ∞ # \odot 46	Skm sa =	KARENIPPALL				
230 T.	申請箇所	E BOARNEY AL	*			
	(雪崩対策 L=200m)	on a	2 16			
至札幌市街地		5 0	9 10 11 12 13 14 15/			
		1 2 3 4 S SINNE	Silien Man Man Makey			
	前対策】		写真②			
	前予防柵工(N=15基)	写真①	ラ典と			
【横断図】	雪崩予防柵 (H =4.0m)	【正面図】 L=5.50m	【断面図】			
$\overline{}$	(11-4.0111)	1	R			
H≒10m						
H≒10m	ç <u>ş</u>					
H≒10m ✓	H26.4.4雪崩被災	写真状況	2			
H≒10m ✓	<u>Y</u>	写真状況	2			
H≒10m	H26.4.4雪崩被災	写 写 状況 n H=8m W=6m)				
H≒10m	H26.4.4雪崩被災 (雪崩規模 L=25m ←① 雪崩箇所(7	写り 状況 n H=8m W=6m) 札幌側から撮影)	2			
H≒10m	H26.4.4雪崩被災 (雪崩規模 L=25m ←① 雪崩箇所(7	写 写 状況 n H=8m W=6m)	2			

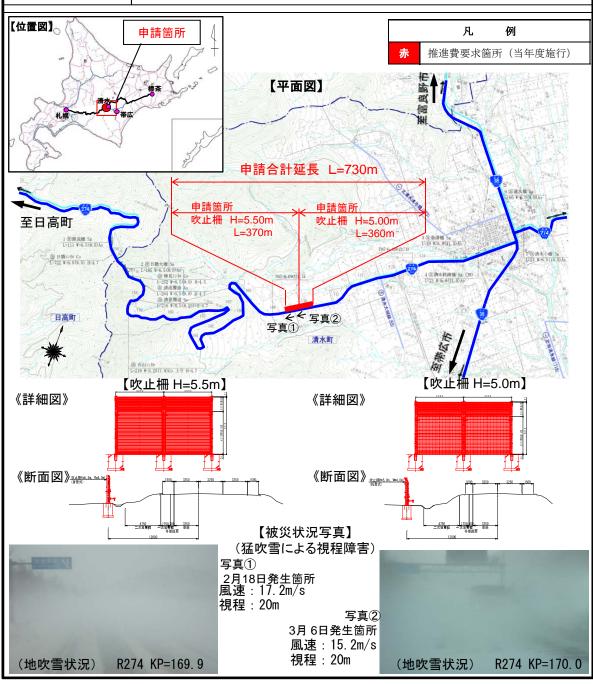
(4) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

(4) 災告外	了束寺紫忌事耒推進貨(災告对東 <i>)</i>							
事業名	もまかり チョウ ワイス チク ナダレタイサク 道路維持管理事業(一般国道5号 共和町ワイス地区雪崩対策)							
事 業 主 体	国土交通省							
施行地	イワナイグン キョウワチョウ ワイス 岩内郡共和町ワイス							
 事 業 費	55 (百万円) 国 費 55 (百万円)							
内容	当該地域は平成26年3月の最大積雪深(248cm)が過去5年(203cm)と比較する と45cm多く、例年を大きく上回る豪雪に見舞われた。また、3月24日以降気温							
【位置図】⁰。	凡例							
	【平面図】 推進費要求箇所(当年度施行)							
和 知 法 即	中請箇所 中請箇所(電射対策L=220m) 「15							
【横断図】 雪崩予防柵	【正面図】 【断面図】							
(H = 2.5m)	H26.4.2雪崩被災状況 (雪崩規模 L=25m H=15m W=3m)							
	写真① 写真②							

(5) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

(5) 火音	列尔守系心于未推延其(火百刈尔 /					
事業名	オタルシ アサリガワチク ナダレタイサク 道路維持管理事業(一般国道393号 小樽市朝里川地区雪崩対策)					
事業主体	国土交通省					
施行地	オタルシ アサリガワオンセン 小樽市朝里川温泉					
事業費	271 (百万円) 国 費 271 (百万円)					
内容	当該地域は平成26年4月の最大積雪深(249cm)が過去5年(211cm)と比較すると38cm多く、例年を大きく上回る豪雪に見舞われた。また、4月15日に気温が急激に上昇して融雪が進み、積雪と法面の間に融雪水が過度に供給されたことにより雪崩が発生して国道393号小樽市朝里川地区において全面通行止めが発生した。今後の豪雪により、再度交通への影響が発生しないよう、推進費を活用して緊急に雪崩予防柵の設置することにより、交通の安全を確保する。					
【位置図】 「欄」 「欄」 「個別」	凡 例					
	①申請箇所(雪崩対策 L=140m) 【設置箇所図】 雪崩予防柵 (N=89基)					
至 小樽。 [雪崩対9 雪崩予防林 (N=113a	27 2 3 3 3 7 12 13 14 55 5 3 7 33 35 55 55 51 53 36 65 52 63 64 65 66 67 66 69 70 71 72 73 74 75					
【横断図】	<u>電崩予防柵</u> 【正面図】 【断面図】					
CL	H≒50m					
	 【被災状況写真】 					
写真① 申請箇所 H26.3.6雪崩被災 (雪崩規模L=15m						

(6) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)								
事	業	名	道路維持管理事業(一	般国道274 ⁻		ズ チク ボウセツタィ 青水地区防雪タ		
事	業 主	体	国土交通省					
施	行	地	たがりがン シミズチョウ アザシミズ 上川郡清水町字清水					
事	業	費	221(百万円)	221 (百万円) 国 費 221 (百万円)				
内	平成26年2月18日~19日にかけて、前線を伴う低気圧の影響により、最大風速 17.2mの暴風と59cmの積雪で猛吹雪となり、視程障害及び吹きだまりを伴う暴 風雪で国道274号清水町清水地区において全面通行止めが発生した。また、3 月6日にも同様の現象により、全面通行止めが発生している。今後の豪雪・暴風 により、再度交通への影響が発生しないよう、推進費を活用して緊急に防雪柵 を設置することにより、交通の安全を確保する。						まりを伴う暴 いた。また、3 の豪雪・暴風	
【位置図】 申請箇所								



(7) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

(7) 災害來]策等緊急事業推進費(災害对策)
事業名	アバシリシ キタハマ チウ ボウセツタイサク 道路維持管理事業(一般国道244号外 網走市北浜地区防雪対策)
事 業 主 体	国土交通省
施行地	アバシリシ アザヘイワ ユウベッチョウ アザシブノッナイ アバシリシ アザキタハマ シャリチョウ アザミサキ 網走市字平和~湧別町字信部内、網走市字北浜~斜里町字美咲
事業費	352(百万円) 国 費 352(百万円)
内容	平成26年2月17日~19日にかけて、前線を伴う低気圧の影響により、最大風速24.4mの暴風と86cmの積雪で猛吹雪となり、視程障害及び吹きだまりを伴う暴風雪で国道244号(網走市北浜~斜里町美咲)及び238号(網走市平和~北見市常呂町、佐呂間町佐呂間~湧別町信部内)において全面通行止めが発生した。今後の豪雪・暴風により、再度交通への影響が発生しないよう、推進費を活用して緊急に自光式矢羽根等を設置することにより、交通の安全を確保する。
稚内	□ ■請箇所
【位置図】	網走 【平面図】 推進費要求箇所(当年度施行)
北京	申請合計延長 L=100.3km
· Go	*** オ ホ ー ツ ク 海
進上町 上面町 上面町 上面町 上面町 上面町 上面町 上面町 上面町 上面町 上	写真① 写真②
HIE HOLD TO BE THE STATE OF THE	等形(用中土地的表演社中發水大型地 1100世 用中土地的表演社 100世)
	箇所(固定式視線誘導柱自発光矢羽根 1,100基、固定式視線誘導柱160基) <
12000	①平成26年2月17日発生箇所
	1 R238 KP56.2 風速21.9m/s 視程 L=20m 6.25m N=160基
	【地吹雪による視程障害状況】 ③平成26年2月17日発生箇所 ②平成26年2月17日発生箇所
	③ R244 KP24.2 風速24.4m/s 視程L=15m

《宝县生生取马市要推准弗/《宝县生》

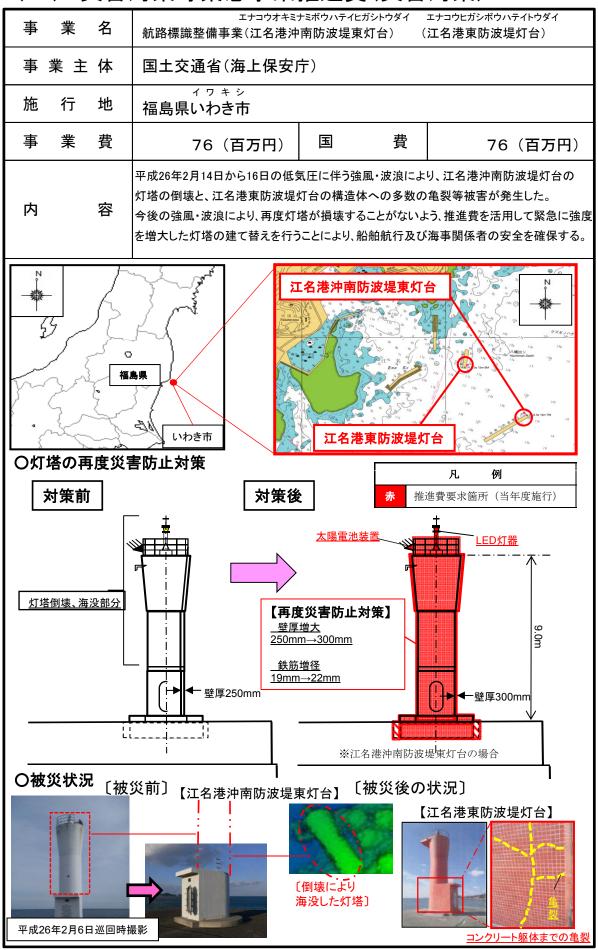
(8)	災	害文	策等緊急	急事業推	進費	(災害対	付策)	
事	業	名	道路維持管理	里事業(一般国		センダイシ アオバク 仙台市青葉	サクナミ チク ナタ 区作並地区 雪	
事	業 主	体	国土交通省	Ī				
施	行	地	センダイシ アオノ 仙台市青葉					
事	業	費	1, 360	(百万円)	国	費	1, 360	(百万円)
内		容	ンで35cm/E 雪により、国道 車両88台、けた 今後の豪雪に	1、新川観測所 〔48号仙台市† が人2名、避難 より、再度交通	で観測史」 大葉区作並 者75名を 通への影響	上最大の43c	発生し、作並除 m/日を記録し て雪崩が発生し 行止め(10日間 いよう、推進費を 、交通の安全を	た。この豪 、立ち往生 引)となった。 活用して緊
【位置	図]	~~~	Sal.				凡 例	V F 京北へ
	宮城県						推費要求箇所(≧ 5. 73k GH=505. 59	当年度施行)
	仙台市		箇所 県仙台市青葉区作立	N=	ノーシェ 2基(L=9	90m)	1000 E 3500 5001500516	
華	山形		(張、 新 舊所 (張)	DL=500.000	000 000 1700		1700 1770 17光ケーブル 1件移転 200	1700 88
	36.2kp		/ 付受冊		寺受柵】 =3箇所(<u>36.0k</u>	L=210m)	25.4年	
***	\$(©		7/ 1/1/F - (-90.0m /5)					
	35.6		上-50,0m 上-50,0m 凡例 雪崩発生筒	所【被		5往生車両		
	含市街		D	2			3	5

避難者

(9) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

(9)火音》	引 束 守系忌争未推進負(火舌刈束)					
事業名	ュサ [*] ワヨコテト*ウロ ュサ*ワシ クワカ*サキ オキツル チク ホ*ウセツタイサク 道路維持管理事業(一般国道13号 湯沢横手道路 湯沢市桑崎~沖鶴地区防雪対策)	ク				
事 業 主 体	国土交通省					
施行地	ユザワシクワガサキオキツル 秋田県湯沢市桑崎~沖鶴					
事 業 費 —————	560(百万円) 国 費 560(百万円))				
内容	平成26年1月10日~13日にかけて、発達した低気圧が居座り、この影響で本地域では50cm/日の降雪と最大風速18.6m/sの暴風を観測した。これにより、本地域は豪雪・猛吹雪による視程障害となり、国道13号湯沢横手道路の雄勝まちIC~湯沢IC間において延べ40時間弱の全面通行止めが発生した。今後の豪雪・暴風等により、再度交通への影響が発生しないよう、推進費を活用して緊急に自発光式視線誘導標を設置することにより、交通の安全を確保する。	_				
【平面図】	凡 例					
【一个四区】	事業計画区間 L=13,900m					
Manual						
山形県 宮城県	事業箇所 秋田県湯沢市 桑崎~沖鶴	▼ G. L				
■視程障害状況	写真 I ■情報提供(通行止)状況 写真 I ■単独事故状況 写真 I	ш				
■ 忧往呼音 认 测	視程約60m (現在約60m (現在的) 現在的) (現在的) (現在					

(10) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)



(11) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

(11) 災害	対策等緊急事業推進費(災害対策)
事業名	ダイ1ゴウ ナンヨ レクリエーション トシ コウエン 都市公園災害対策事業(第1号南予レクリエーション都市公園)
事業主体	愛媛県
施行地	エヒメケン ウワジマシ ツシママチ チカイエオツ 愛媛県宇和島市津島町近家乙
	6 (百万円) 国 費 3 (百万円)
内容	平成26年3月13日の豪雨により突如、民家裏の都市公園敷地の崖が崩れ、倉庫1棟の倒壊及び民家脇の畑を埋塞する被害が生じた。幸いにも民家には被害はなかったが、今回崩れなかった部分は民家の真裏にあたり、豪雨の影響で亀裂が多く発生している状況であり、今後の降雨等により大きな崖崩れを起こす可能性が極めて高い。これにより、再度住民の生命が危険にさらされることの無いように、推進費を活用し、緊急に吹付枠工の法面対策を講じることにより、住民等の安全を確保する。
愛媛県	位置図
愛媛県	赤 推進費要求箇所(当年度施行)
多级下 Conn	平面図 当初実施箇所(当年度施行)
横断図	要求箇所 1 横断位置
吹付枠工 SL=10m(平均)	県単施工箇所 施工延長 L=12m 吹竹枠工 A=120m 吹竹枠工 A=180m 吹付枠工 A=80m 吹付枠工 A=60m と体施工延長 L=36m 吹付枠工 A=360m
	② 【がけ崩れ状況(H26.3.13被災直後】

(12) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

	7. 从 寸 来 心 于 未 1		V 3 V 1 4 V			
事業名	道路更新防災等対策事業		カマチシ ムグラサワ 日町市葎沢地内)			
事業主体	新潟県					
施行地	ニイガタケントオカマチシ ムグラサワ 新潟県十日町市葎沢地					
事業費	230(百万円)	国 費	115(百万円)			
内 容	平成26年4月5日に山崩れで埋没し、国道353号は現法面崩壊箇所の斜面上により、再度の法面崩壊等が枠工等の法面対策を講じる	在も全面通行止めと は不安定土砂が残れ 、発生しないよう、推っ ることにより、交通の	なっている。また、現在も 字している。今後の降雨に 進費を活用して緊急に法			
施行箇所	新潟県縮尺	至 小千谷市 大図 : 津南町 被災箇所 全間通行止	至 魚沼市 十日町市 南魚沼市 1000 塩沢石打IC			
地下水排除工 — (推進費) A' 掘削工 V=1,500m3 (推進費) 地下水排除工 (県単独事業) 法枠工(アラカ	法枠工	A=2,350㎡ <u>(</u> 費)	掘削工 法枠工 地下水排除工 地下水排除工 法枠工(アンカー付き)			
(林!	水排除工 地下水排 野店事業) (推進費 エン ² 6,000m。 単独事業)	測量設 掘削工 V=2 仮設工 — 3 測量設計 -	260m3 (林野庁事業) 式 (林野庁事業) 一式 (林野庁事業) 一式 (林野庁事業) 地下水排除工 掘削工、法枠工 カー付き)			
(P)	1=50m	地下水排除工	A 例 ・推進費要求箇所			
至十日町	至南角山	至十日町	(当年度施行) ・推進費要求箇所 (林野庁所管・ 当年度施行) ・県単独事業 (当年度施行)			
至十日町 【山崩れ状況(H2	26.4被災直後)】 【[^{至十日町} 国道353号の被災状況	(H26.4被災直後)】			

(13) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

(13) 災告:	对束寺紧急争耒推進貧(災告对束)			
事業名	*** カワイ 道路更新防災等対策事業(一般県道清見河合線)			
事 業 主 体	岐阜県			
施行地	ギフケン ヒダシ カワイチョウ ツキガセ 岐阜県飛騨市河合町月ケ瀬			
事業費	142 (百万円) 国 費 71 (百万円)			
内容	平成26年4月26日の山崩れにより、岩塊の落下と道路法面崩壊が発生し、現在 も県道清見河合線は全面通行止めとなっている。 現在、法面崩壊による崩土を除去しているが、今後の降雨により、再度の法面 崩壊が発生し、被害拡大が発生しないよう、推進費を活用して緊急に法枠工や アンカー工等の法面対策を講じることにより、交通の安全を確保する。			
位置図				
送賀県 【凡 例】 通行止め区間 一 緊急時の迂回路 (白川郷IC~飛騨河合PA)				
事業計画区間 L=120m 平面図 法枠工 A=1,800㎡、アンカーエ A=900㎡、落石防護柵工 L=80m				
N Y <				
落石防護术 落石(1) 5.0*5.0*4.0m 落石(2) 3.5*2.0*2.0m	という。 アンカーエ 凡 例			
①【山崩れ状況(H	H26.4.26被災直後)】 ② 被災延長L=25m 崩土量 V=300~400m3 V 至 河合町市街			

(14) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

				1
事業名	道路更新防災等対策	ナ チ カッウラ ホングウ 道路更新防災等対策事業(主要地方道那智勝浦本宮線)		
事 業 主 体	和歌山県			
施行地	ワカヤマケン ヒガシムログン ナチカツウラチョウ オオノ 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大野地内			
事業費	40(百万円)	国	費	20(百万円)
内容	平成26年3月29日~30日の豪雨により、主要地方道那智勝浦本宮線では、道路法面2箇所の崩壊が発生した。現在は、緊急的に崩壊箇所をシート保護するとともに、バリケードによる路肩規制を実施中。今後の降雨により、再度の法面崩壊が発生し、被害拡大が発生しないよう、推進費を活用して緊急に吹付法枠工の法面対策を講じることにより、交通の安全を確保する。			
では、				
Table 10 10 10 10 10 10 10 1				
	九 赤 推進費要求 (当年度加 。 一	文箇所 (在行)	7.0	7.0
至 那智勝浦	・地山の崩壊・豪雨による法面保護	工(植生基材吹付	r) の流出	写真撮影日 2014/4/14

(15) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

(13) 火금	对 农守系心争未推连复(火亡对农/			
事 業 名	道路更新防災等対策事業(市道大野原池田線)			
事 業 主 体	かっオンジーシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
施行地	カガワケン カンオンジシ オオノハラチョウ エビスクイ チサキ 香川県観音寺市大野原町海老済地先			
事業費	60 (百万円) 国 費 30 (百万円)			
内 容	平成26年3月8日の山崩れに伴う道路法面の落石・法面崩壊の被害が発生し、市道大野原池田線が現在も全面通行止めとなっている。 今後の降雨等により、再度の法面崩壊や被害拡大が発生しないよう、 推進費を活用して緊急に法枠工等の法面対策を講じることにより、交通 の安全を確保する。			
□				
八 例				
①被災状況	②被災状況 前據状況】H26.3.8			

(16) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

	以农守系心尹未推连其				
事 業 名	チサン 治山事業(葎沢地区)				
事業主体	新潟県				
1- /- Ida	ニイガタケン トオカマチシ ムグラサワ 新潟県十日町市葎沢地内				
事業費	130(百万円) 国	費 65(百万円)			
世 内 容 ^現	平成26年4月5日に山崩れによる法面崩壊が発生し、道路が崩落土砂で埋没し、施設下部の国道353号は現在も全面通行止めとなっている。また、現在も法面崩壊箇所の斜面上には不安定土砂が残存している。今後の降雨により、再度の法面崩壊等が発生しないよう、推進費を活用して緊急に法枠工等の法面対策を講じることにより、交通の安全を確保する。				
施行箇所	新潟県 縮尺:1/200,000	至 小千谷市 至 魚沼市 十日町市 南魚沼市 以			
(推進費) _A ,	式 平面図 用地費及び補償費 一式 (推進費)	凡 例			
掘削工 V=1,500m3 (推進費)	法枠工A=2,350㎡ (推進費)	赤 推進費要求箇所(当年度施行) 推進費要求箇所			
地下水排除工	法枠エ(アンカー付き) A=1,300㎡ _	† (道路局所管・当年度施行) 県単独事業(当年度施行)			
法枠エ(アンカー A=50@m (推進費) (推進費) SL=180m 地下水排除工 掘削エV=6,00® (県単独 般国道353号	地下水排除工 一式 (推進費)	 仮設工 一式 (推進費) 測量設計 一式 (推進費) 掘削エ V=260m3 仮設工 一式 測量設計 一式 A-A'断面図 地下水排除エ A'掘削エ 法枠エ 法枠エ (アンカー付き) 地下水排除エ ない 			
① ② (上日町 至十日町 (山崩れ状況(H26.4被災直後)) 【国道353号の被災状況(H26.4被災直後)】					